

金山町立金山中学校 第7号

学校だより

令和5年9月19日発行
発行責任者:金山中学校長

第77回福島県下小・中学校音楽祭・第1部合唱 出場!!

「第90回NHK全国学校音楽コンクール福島県コンクール(小・中学校の部)」兼「第77回福島県下小・中学校音楽祭・第1部合唱」が9月8日(金)に須賀川市文化センターにて開催され、課題曲「Chessboard」、自由曲「混成四部合唱とピアノのためのヒカリ」を披露してきました。

地区大会後、生徒に県大会出場を伝えた際は、とても大きな歓喜の渦に包まれ、涙する者もありました。県大会のステージに立てる喜びを胸に、地区大会よりも良い演奏をしたい、そう決意を新たにし、パートリーダーを中心として生徒自らが主体的に練習に励んできました。

大会本番のステージでは、これまでの練習の成果を存分に発揮し、美しいハーモニーを会場内に響かせることができました。結果は銅賞で東北大会の出場は叶いませんでしたが、目標としていた県大会の舞台で力を出し切れた生徒たちは充実感に溢れ、自然と笑みがこぼれていました。

生徒数を超える多くの保護者の方々、地域の方々に会場まで足を運んでいただき、温かい声援、励ましの声を賜りました。誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

なお、「第90回NHK全国学校音楽コンクール福島県コンクール(小・中学校の部)」の放送予定は、9月27日(水)16:00~18:50となります。※緊急報道等で変更になる場合があります。



全会津中体連駅伝大会に出場してきました

9月7日（木）に全会津中体連駅伝大会が下郷町大川ふるさと公園内特設駅伝コースで行われました。特設駅伝部として夏休みを利用し黙々と校庭を走り込む姿がとても印象的で、一人一人が走ることを楽しんでおり、主体的に練習に臨むことができるチームでした。大会本番においては、区間ごとの成績で自己記録を更新する生徒がいるなど、これまでの練習の成果を発揮した素晴らしい走りを見せてくれました。本大会に向けた保護者の皆様によるご協力並びにご声援、誠にありがとうございました。

金山中女子チーム	第26位	(1時間6秒)
1区 (3.07km)	大面 梓未 さん	(1年)
2区 (2 km)	五十嵐玲奈 さん	(1年)
3区 (2 km)	諏江 楓 さん	(1年)
4区 (2 km)	大面 彩可 さん	(2年)
5区 (3 km)	須佐 なつ さん	(2年)



金山中男子チーム	第27位	(1時間11分13秒)
1区 (3.07km)	小林 大翔 さん	(2年)
2区 (3 km)	馬場 健人 さん	(2年)
3区 (3 km)	高橋遼太郎 さん	(2年)
4区 (3 km)	伊藤 燦 さん	(2年)
5区 (3 km)	須佐 桂伍 さん	(3年)
6区 (3 km)	丹治 克彰 さん	(2年)



いじめの防止と学校の組織 ～ いじめは一人一人の問題 ～

いじめは、生徒の心身の健全な成長に重大な影響を及ぼす、人として決して許されないものです。学校では、「学校いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を進めています。集団で生活をするなかで、人間関係による様々な問題が発生することがあります。それをいじめの問題とならないようにするため、学校では、お互いを認め合い、学び合いができる、あたたかい人間関係が築けるように取り組んでいます。

いじめは、加害者、被害者だけの問題ではなく、集団の問題ともいえます。いじめの四層構造というものがあります。被害者、加害者の層の周りには、はやし立てたり、面白がって見ていたりする観衆の層、そして、見て見ぬふりをする傍観者の層です。いじめは集団の問題だという捉え方をし、すべての生徒たちに関わりのあることであると意識化させ、当事者意識をもてるようにしています。

そのため、お互いを知り合う活動、違いを認め合う活動を進め、理解をし合うようにしています。それは、教師からの指導によるものだけでなく、生徒自身が自分たちで考え、行動ができるよう生徒会を中心とした活動も行っています。本校の伝統的な取り組みとして、一日一感動運動を実施しております。自己肯定感を育成するとともに、他人のよさを見つけることができる生徒を育成することも目的として活動を進めています。

学校では、未然防止からはじまり、早期発見、早期対応をするために、組織的な対応を心掛けています。学校全体として、生徒アンケートを実施するとともに、相談期間を設け、生徒の気持ちを受け止めるようにしています。ご家庭でもお気づきのことがありましたら、学校にお知らせください。

